THE WOMAN'S WEEKLY

第四巻　第二十二號

大正七年五月卅一日發行（毎週發行金曜日）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

# 婦人週報

目次

□無題録……小橋三四子
□家庭の和樂……高島平三郎
□讀者から……
□自然が與へた凡てに生きよ……川邊孝子
□變つた媼の獨り住居……佳子
□時……
□私の讀書「上代たの子女史」……記者
□新刊紹介……
□容貌を生かす模樣と色合……齋藤輿里
□身體から來た氣質の變化……記者
□玉子料理……松宮信子
□近所迷惑……斯雲
□オハナシ「雷樣のお宿」……絲子
□小說「愛」……木内綠子
□時事……
編輯室より……

定價一部五錢　郵税五厘

婦人週報社



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 婦人雜誌 特別懸賞募集

**問題**　子供の惡癖を矯正した實驗

**賞金**
壹等　金參拾圓（壹人）
貳等　金拾圓（壹人）
參等　金五圓（貳人）

子供はいろ／＼の惡癖に陷りたがるものであります、中にも盜癖、嘘吐く癖など最も憂ふべき惡癖です。泣き癖、摘み食ひ、間食、寢小便、强拗る癖など何れも厄介の癖で、此の他にも數へ立てたら澤山の惡癖がありませう、而してこれ等の惡癖を嫩葉の中に摘まなければ遂に百歲の後に於ても斷ち難き根の蟠ることになります。是れ婦人雜誌が特に今回賞を懸けて之れが矯正上の實驗及び之れが矯正に試みて有効であると思はれる方法意見を募集する所以であります。然して右應募の原稿はそれ／＼專門の學者教育者に請ふて精密なる審査を經、等級を定めて婦人雜誌八月號の誌上より順次發表するのであります。何卒婦人雜誌の主意を諒し、左の投稿あらんことを希望いたします。

一 應募原稿締切は大正七年六月三十日發表は同八月號の婦人雜誌誌上より掲載の事
一 應募原稿は長短制限なけれど必ず一行二十三字詰に認める事
一 應募原稿の受入れたるものは如何なる事由あるも返還の請求に應ぜざるを御承知の事
一 應募原稿の封筒には『婦人雜誌社』宛名の傍に必ず「特別懸賞應募原稿」と認めらるべき事
一 賞金は『婦人雜誌』八月號に入賞者發表すると同時に贈呈する事

東京神田區駿河臺鈴木町
電話本局三二一八五番
振替東京三三二一六〇番

**婦人雜誌社**

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 無題錄

回遊戯的生活

一二週間前「白樺」社の連中が、妻子を東京に残し、日光の白樺茂る山中に移住して、理想村を作らうとして居る由を新聞で見た時に、神聖な勞働を遊戯視して居るこれ等の企てに一種の反感を覺えない譯には行きませんでした。ペンを握つた手に鍬を執つて、その結果が無智な百姓にも及ばぬ事を見出した時、忽ち地を咀ふ事はないでありませうか。思想の遊戯が、額の汗に消されて行かうとする時、果してこの人々は謙遜に地に生ひ出でた人間に立ち歸つて、再び根底から築き返す丈けの勇氣と忍耐がありませうか。「旦那藝」の百姓を以て、眞の田園生活を味ふことは、到底眞劍には行はれ難く、結局素朴な地方人に遊蕩の氣分を移す位に止らねば幸であるなど、考へられました。

回壯圖を祝す

然し近く北海道に開墾事業を營んで財を作つた小笠原吉次と云ふ九十一歳になる老農夫が、一族四十四人を率ゐて、南米に移住する由を聞いてその壯圖を祝し、翁の胸中に抱く理想を徹底的に行ひつゝある様が、無言の間に現はれて居るのを見て、嚴肅な心地よく思はれました。人生は遊戯的思想を持つた者や趣味的に事業を弄ばうとする者の上に一朝にして解決の鍵を與へる事はなく、苦い經驗を嘗めて、一歩宛進みつゝある人に初めて許さるべきであつて、その執る所はペンと劍との差別なく、鑿と鍬とに何等相違のあるべき筈はありませぬ。「鳥は足許より立つ」人世の意義は、各自の掌中に握られて居る外ありますまい。

回金錢の仕拂ひ方

或る大會社で事務視察に人を米國に派遣しました。その視察者は日本で最も不便を感ずる集金の方法を調らべて見ますと、彼の國では各家庭の主婦が、請求書により態々會社迄持參する人々が多く、萬一集金人を派しても、當然拂ふべきものに對しては無駄な勞力をかけないやうに家庭で注意するので、この點はとても日本のやうな事情の下にあつては、比較にならぬとの事を聞いて、美しい國柄と思ひました。日本では金を拂ふ時は、當然の勞力に對しても、また相當の商品を支拂ふに對しても、恰も絶對の君主が奴隷に物を與へるが如き態度をすることが多いのであります。一と月中出入の商人に御用聞き、品物配達と、日に二回の手數をもかけて置きながら、月末に戰々兢々として來る出入商人を、横柄に見て、釣錢がなければ、幾度でも戻し、甚だしきは金があつてさへ拂ひ澁る者さへあるのであります。かうして人の勞力を無にする結果は、一人で濟む處も二人の手がかゝり、一日で片付くものが、二日にもなつて、其の費用は餘義なく品物にかゝつて來るやうになるのであります。かういふ金錢の仕拂方を押しつめて考へて見ますと、畢竟感謝の念の缺けて居ることに歸するので、人に盡された事を忘れ勝ちになるからであります。子供の時からたとへ召使ひであつても、他人に何等か勞力を借りた場合は、丁寧に禮を云ふ習慣をつけたら、こんな不愉快な氣風が少しは改まつて行きませう。―三四子―



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 家庭の和樂

## 三階段の同情と理解と

高嶋平三郎

### 口家庭の和樂を得る道

人間の幸福は家庭の和樂を措いて他に求め得られぬ。たとへ如何程の金錢を蓄積するも、家庭に和樂を缺く時は、その人は幸福を奪はれた哀れむべき人間である。然らば、如何にせば、家庭の和樂を保ち得るかといふに、古來或は「禮を以て相親しむなり」といひ、或は「信に依つて交るなり」といひ、「義によるなり」といへど、これ等は一の事を種々の方面より觀察して或は禮或は信と云つたものであつて、畢竟するに人の心の持ちやう如何に、問題は歸着するのである。即ちすべてに通ずるあるものそれによつて、家庭の和樂は保たれるものである。

### 口他を思ふ心

元來人は自己を非常に尊重し大切にするものであるが、一方に於て社會的生活を營めるものなる故、同時に己の如く他を思ふの心をも有つて居るものである。此處に家庭の和樂を保ち得る所の何物かがあるのである。他を思ふ心を適當に現し得るや否やが、和樂を保ち得るか得ないかの由つて來る所となるのである。

### 口同情の第一段階

他を思ふ心換言すれば同情である。更に平易に云ばおもひやりといふ事である。然してこのおもひやりの心に三つの階段がある。第一は何等意味なき單純なるものであつて、例へば赤兒が母親の笑顔とみて笑ひ、その憂はしげなのをみて泣くが如きこれである。この場合赤兒は決して母親の心を知つて居るのではなく、たゞ外に現れたる表情によつて泣き且つ笑ふのであるが、これ人間の和ぐ心の最初の現れである。これ同情の根底である。家庭に於てはかの日常の挨拶の如きも、考ふれば甚だ無意味なる事なれど、然もこれによつて家内の和ぎを得る事非常なものである。近頃の若い人々の中には無闇に理窟をふりまはして、かゝる事に意を拂はぬ人があるが、注意すべきである。

### 口共に悲しみ共に喜ぶ心

おもひやりの第二段は他の苦しみを見て己も同じ苦しい心持になり他の喜びを見て共に喜ぶの心である。然し共に喜ぶは共に憂ふるより困難である。人間の弱點として、他の歡ぶを見る時は反情を持ち易いものである。これ實に社會主義の出づる根元であるかと思ふ、注意すべきである。されば家庭に於てはこの共に喜ぶの心を涵養するに一層努力を望みたいのである。共に喜び共に悲しむ心の最も痛切に現はるゝのは、親子の間である。親程この心を充分に現すものは他にないのである。人の悲しみを見て、己も悲しむのみでは、何等利益のない事のやうに見ゆるが、其處が人間と物質との異る所以で人間の心の微妙な點である。己の苦しさを人に語れば、物質的には何等の利益もないが、己の心の苦しみは一時に薄らぐ心地になるのである。然し女子には概してこの種の心を持てるものが少ない。これ女子には境界線があつて、男子に比し、すべてを打ち明けるといふ淡泊な心に乏しい故である。

### 口尊い聖者の心

第三のおもひやりの心とは、



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

他に同情のあまり、他の苦しみを取り去らんとし、他の楽しみを更に増さんとするの心である。これ家庭の和樂の奥義である。云ふ事直に行に現るゝをいふものであつて、彼のキリスト教に於る愛、佛教に於る慈悲、儒教に於る仁みなこれである。己と他と全く一の心になつて、その間何等けじめなき状態になるをいふので、これは實に尊い聖者の心である。

## □相手を理解する事

すべて同情には相手を理解することが必要である。昔から屢々くり返される嫁と姑の不和の如きは、この理解の缺けたるより起るものであつて、一方が他を了解すれば決して爭ひは起らぬものである。たとへば姑が病氣にかゝりたる場合の如き、良醫を招き看護婦をつけ、何不足なき手當をしても、もし家人に何等同情の心のない時は如何程物質的に優遇されても病人の心には更に和いだ感謝の念など起らぬものである。たとへ願ふ程の手當をなし得なくとも、家人に同情の心さへあつたならば、病人は絶えず穏かな心を持ち得られ、その快復期を早めるかも知れないのである。かくて家庭の和樂が保たれる所には、經濟も圓滿に行はれ、人生の目的を果すにも、最上の方法をとり得られるのである。

（講演大要）

## 讀者から

### 主幹の君へ

佐藤靜子

婦人週報第二十一號から「幸福とは何ぞや」をしみ〴〵嬉しく拝見いたしました。貴姉のお説にずつと前の讀者時代から、いつも私の思ふてゐる所を遠慮なく云つて下さる様な気がしてなりませんでしたが、今日の御説は、とりわけ此頃の私の心にどれ程力強くひゞき、又うなづかれた事でせう。

私はつひ此頃亡夫の七年忌をむかへて、今更の様に既往がふりかへられ、其間の數々の思ひが盡きませんでした、惡戰苦闘は次から次へと重りました。かよわい我身が堪へられそうもないとおもふ程の事柄も屢々起りつゝあります。現に此頃も眞劍な深刻な問題に觸れて居ります。元來如何に解釋し、如何に處理して行くべきかと考へあぐんで居りました。しかしお説の様に全く約百を手本とする外はありません。而して眞の幸福をうる事をつとめなければなりません。

三人の子供が（當時まだ胎內にあつた末の子さへが、背丈ものびて）すく〳〵と生ひ立つて行く様を見ますとき、神の御恵みを稱へずにはゐられません、私の周圍は我が慈愛の手を待つてゐるものばかりです。あゝ如何なる困難をも、與へる喜び、祈の喜びと轉じて行かうと思ひます。餘りに嬉しい共鳴を感じましたので一言申上たく〳〵。

### 「幸福とは何ぞや」をよみて

大阪　すゞらん

夕食後ピアノをさらつたり、婦人の友をよんだりして居ました處へ週報が參りまして、誠に嬉しく思ひました。いつもながらの有益な記事を喜んで、おほかた拝見致しました。殊に始めの「幸福とは何ぞや」をよんで尤もな事であると幾度かうなづき、精神に銘じました。第一の自覺次の與へる喜び等何方も本當にさうだと存じました。併し私には終りの祈の喜びが一番幸福なやうに思はれました。私は未だ信仰も誠に淺い者でございますが、祈によつて本當に慰められて居ります。自覺も人に喜びて與へる事も皆神を認めて後にそれの眞が行はれるのではないでせうか。

「祈りは確に人世の最大事業云々〳〵」の御旨は特別に強く感じました、涙の出る程に……。私は神を知らず、祈によりて得る喜びを知らない世の人々を、つく〴〵御きのごくに存じます。

御存じの方々も多くございませうが、神戸の座古愛子様等は、御自分は殆んど全身御病氣の爲に、自由がきかず、さぞ御不自由でさびしいだらうと御見舞にいらしやる方が沢山ありますが、大抵の方は愛子様のいとも強い信仰によつて、慰めを得られ力を與へられて歸つていらしやるといふ事です。誠に御祈は全智全愛の神様の聖旨を仰ぐ事でございますから、他のいかなる事よりも大なる喜びと、慰めと又思ひがけぬ力や勇氣をあたへられるものでございます。


Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 自然が與へた凡てに生きよ

## 將來の國民教養に大切な食糧の研究

田邊玄平

氏は食物問題に多年心を潛め、米國に在つて、料理店の料理人に立交り、或は其家庭に入つて主婦の指導を受けつゝ、學理と實際に研究を積まれた方であります。最近豆粕飯を主唱して田尻市長を動かしたのも、同氏であります。尤も田尻市長の云ふ所と氏に直接伺つた説とには、多少の相違があることは、次の談を見ても分ります。

### □習慣の勢力

習慣の勢力は恐ろしいもので、最も生臭さものを嫌ひ、一度嗅せれば出來害うと云はれて居る蠶でも・初めからその臭ひを嗅がせつけると、少しも障りなく育ちます。これと同樣、人間の食物も習慣に支配されることが多いのであります。日本では主要食は米飯に限られて、其の他の玄米飯、麥飯、豆粕飯や、またパンの類は、容易に一般に行はれ難いのであります。西洋人の常食の異る點は、其の主要食なるパンを、常に種類を替へて用ひる事であります。今朝は米粉と豚脂と少しの膨らまし粉とで拵らへたビスケットの類を食べれば、翌朝は玉蜀黍の粉で拵らへたパンを食べ、その翌日はオートミールのやうな粥の種類を食べると云つた風で、そのまた各種類に就ても、料理法が實に多種多樣あります。百姓は朝から馬鈴薯と牛乳を能く食べるが、その馬鈴薯丈けでも百種位の調理法がある。もし一種類のものを攝る場合には料理法を變へるのです。

### □多種多樣の食糧

西洋人の多種多樣のものを攝るのはどういふ譯かと云へば、申す迄もなく身體を健康にする爲めに外ならぬのであります。人體は水、蛋白質、脂肪、含水炭素、灰分から成つて居り、脂肪や含水炭素（片栗粉がその代表）は共に熱を補ふ爲めであるが、それならば含水炭素を多く食べれば脂肪を攝らなくてもよいであらうかと云ふかも知れぬが、我々の消化液の都合上それは出來ないのである。含水炭素と脂肪とは同じ一匁であつても、脂肪の方が倍以上の熱を出すことが出來、從つて兩々相須つて熱をとれば、程よい消化液の分泌で事足りるのであります。

### □本能は微妙

これと同樣私共の肉は蛋白質で出來るので、牛肉にも蛋白質あり、大豆にも多分の蛋白質が

四

あるから、大豆丈けでよいかと云ふに、一旦肉に化して居る蛋白質の方が、我々の肉には爲り易いので、從つて兩方を用ふることが、人體の補充が程よく行はれるのであります。骨は灰分で出來て居るが、野菜やその他の食物には、これを組織するに適當な灰分が含まれて居ります。血は餘り濃厚になると、循環が惡くなりますから、自然に喉が渇いて水を要求すると云つた有樣で本能は實に微妙に出來て居ります。

### □食品の見分けには

なほ食物の良否や腐つて食べては惡いもの、善いもの丶判斷でも、本能に訴へるのが、一番正直に解ります。パンでもよい臭ひのするのなら、きつと上等のもので、惡い臭ひのものならば、よくはありません。玉子でも黄味がほどけて居ても、惡い臭ひがしなければ食べても差支へなく、餅の黴なども毒になら



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ぬのは御承知の通りであります。御飯でも厭な臭ひがしなければよく、バナヽでも、林檎でも臭ひによつて分けるのが、安全です。凡て物は醱酵から、黴になり、次に腐るので、惡い臭ひは、腐つてから初めて發するのであります。そして食べる分量も腹八分目にして、空いたら食べるのが一番よいのです。

□食品を生かす道

然し同じ五分に切つた漬物でも、その切り方によつて、非常に滋養價が違ふものであります。見た目に心地よく奇麗に切つてあれば、旨味しく食べられ、從つて消化もよいが、切れない庖丁で、不恰好に切つてあれば不味い處から、從つて滋養價も少いのです。小麥の粉でも、饂飩に細く造つてあれば、團子に丸めたよりも、同分量で消化もよく、滋養價も多いので、そこで凡ての食品を生かす爲めに、料理の方法が大切になつて來るのであります。西洋でアトウオーター氏が人體の保健食糧を調らべたのによると、蛋白質百二十五瓦、脂肪五十瓦、含水炭素五百瓦と云ふ事であるが、我が陸軍で稻葉醫學博士の調査によると、蛋白質百瓦、脂肪二十瓦、含水炭素四百八十瓦と云はれて居る。然らば化學の藥品か何かでこれ等の成分を人體に攝取すればよいかといふに、それでは養はれて行かぬので、自然が與ふる食品には、人の作るべからざる何物かゞあるのであります。それ故菜食、肉食などに限らずに、凡ての食品の上に生活する事が、最も合理的の生き方であります。殊に發育盛りの子供は、普通の人間より肉や骨になる成分が必要で、この爲めに最も善い乳が與へられて居るのであります。乳は蛋白三、含水炭素四、脂肪四、灰分一で、他は水でありますが、もし乳に代ゆるにおも湯や、玄米乳を以てしやうとしても、それでは蛋白や灰分が不足するので、發育上よくないのであります。玄米乳などは世歳以後の病後の人などには却つてよいでありませうが、これから大きくなる人には、よくないのであります。人間の力では神が作つたものは出來ないので、それが出來るのは人間の生命を作る事が出來る時代が來なくては、駄目であります。

□旨味しいものが滋養品

白米、玄米、麥飯、豆粕飯のどちらがよいかと議論する迄もなく、神が與へた凡てのものを平等に取り入れる事が最もよいので、偏る事は自然に叛いた生活法であります。山地の肺結核患者が、海濱に來て快癒したり、海邊の同患者が、山に行つて全快したりする例しを見ても、人間は變化を好むものであります。貝原益軒が「本性甚だ好めるものは、以て藥に充つべし」とは、明言で、何物も旨味しくして食べれば、滋養のないものはないのであります。

□主要食品の混食

この頃私の家庭では豆粕飯を食べて、時々白米の飯を食べると、その旨いことは、例へやうもないのであります。然るに毎日白米飯ばかり食べて居つては、その旨さが解らないのであります。豆粕を食用に供する事は、米國邊ではとくに行つて居るのであります。然し私は年中豆粕飯ばかりを食べて居れと申すのではなく、日曜に白米を食べれば次は麥飯、その翌日は玄米飯、その次は豆粕飯、またその翌日は小豆飯といふやうに、年中變へて食べる事を奬勵したいのであります。西洋で、プランプレツドと云つて、小麥の麩で燒いたパンがありますが、それ丈け食べては實に味ないが、これを時々外の物の間に用ふれば、却つて排泄を促して、消化を助けるのであります。日本の玄米も强ちビタミンがある

五


Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

からと云ふ爲めでなく、また麥飯や、豆粕飯が滋養價が多いからと云ふ譯ではなく、只人間が何の上にでも生き得る習慣を作る爲めに、これ等を混食することが必要なのであります。たゞ小豆飯のやうに、一旦茹でゝ、飯に炊き込まなければならぬとすれば、非常に手數を要するのであるが、もし廣く用ひらるゝやうになれば、或る一ヶ所で蒸氣で蒸して、乾燥したものを配達すれば、非常に手間も省ければ、燃料も安上りになるので、これ等を一つの容れ物に、幾つかを區劃つて入れて置き、あれこれと毎日白米に幾分か混ぜ込んで使かへば、別段手數もかゝらずに濟むのであります。

**ロ米價調節は拙な方法**

今日米價が非常に暴騰したと云つて、其の調節を計る爲めに政府で外米を買つて、損をして賣つたり、大急ぎで耕地を開拓したりする事は、私は大に不贊成なのであります。何故と云へば、日本では五千五百萬石の米があれば足りるので、それが五千萬石位しか收穫が出來なければ、凶年と云ふが、その場合僅か一割を他のもので補へば、何の事はないのであります。日本中の家庭で氣を揃へて、一升に一合の麥や小豆、豆粕等を混ぜて使へば、忽ち凶作の補ひがつくのであります。今日のやうに米が足りない、耕地を開けと云つて奬勵しても、また米が少しでも餘つてくれば、米價は暴落して、今度は百姓が苦しみ初める所から、政府はまた損をして高く買つてやらなければならないので、國家としてはこれ程不經濟はないのであります。米價の調節をするよりも、人を何の上にでも生きさせる習慣を養ふ方が、永遠に我が食糧を安全にする方法であります。

**ロパンの奬勵**

も一つはパンを奬勵したいのであります。手のない日本の家庭で、朝ごた〳〵するのは、御飯を炊くからであります。パンならば子供でも獨りで食事して學校に行かれます。晝飯もパンと麥湯ならば、實に手數は省けます。のみならず不幸にして一朝文明國と戰はなければならぬ破目になつた場合、飯本位ならば、炊事の煙りが立てば、あすこに日本軍が居ると云ふ事が解つて、どれ程不利益であるかも解りませぬ。パンは家庭で容易く出來ます。有機醱酵は素人にはむづかしいとしても、無機醱酵させることは容易で、これには自宅でよい膨らし粉を作ることが出來ます即ちケレモル(酒石英)十五匁乃至二十匁に重炭酸ソーダ二十匁を混ぜ、濕氣の來ぬやうにしん粉二十匁を混じ鑵に入れて置くのです。これ位よい膨らし粉はありません。日本では酒石英の代りに明礬を入れますが、それではパンの上りが惡いのです。この膨らし粉を

六

百匁の饂飩粉に二茶匙位入れて燒けば、よい家庭用のパンが出來ます。その他少し研究すれば直ぐに二三種のものは出來るやうになります。かうして子供の時代から御飯でなければ、お腹が充たないとか、白米でなければ箸がつけられないとかいふ習慣を破つて、どんなものゝ上にも自由に生活する事が出來る習慣を養ふことは、世界的に發展する今後の日本人には必要缺くべからざることであります。今日米國が常食の小麥を節約して、これを戰地に送り、盛んに聯合軍を助ける事が出來るのも、國民が何の食品の上にも生活が出來る教養があつたからで、この點は我が日本人の大に學ばなければならぬ點であると考へます。

* * * * * *



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 變つた媼の獨り住居

## 平和な其の餘生

麻布本村町の高臺の、とある一軒家に、中野光子といふ女名前が讀まれる。ひつそり閑として、訪へど却々に應へも無い。暫くして一人の媼が欣然として現れた、媼は聾であつた。門の標札の主である。都へ出で丶十三年、一人ぼつちの餘生を此家に過す媼はそも何者であらう。

＊

朝はまだ人も醒めぬうちに、媼の姿はとぼ／＼と坂路を下つて散歩に出る。歸れば勝手許や掃除に、若い者も及ばぬ程に立ち働く。天氣のよい日は心のまゝに遊びに出る。家に在れば聖書の上に老の眼を走らせる。時によると明るい電燈の許に、媼は一人美しい聲で讃美歌を唄ふて居る。

「お淋しい事はありませんか」と問へば、媼は氣もなく打ち消して、『何で淋しいものですか、私は神様と一緒ですもの……』七十の媼の口からして、快活な安らけき此答へを聞く身は、嚴然として襟を正した。

＊

江戸からはづつと南の、温い海の中に浮き出た四國は、伊豫の喜多郡が媼の故郷である。まだ若い娘の頃、夢の様に歴史は語る封建の時代に、彼女は既に女の獨立心を覺えた。女が一人で生きて行くには、と考へあぐんだ結果、彼女が松山に本屋を開き、出版業に從事した事を思つて見ても、奮闘努力の血に漲つた過去をまざ／＼と思ひ起さずには居られない。

＊

『私の若い頃には女が獨立するにはどうしても商業に越すものはないと思つたのでした。一寸留守にしても歸つて來ると、もう山の樣に用事が重なつて居ました。幾月家を明けても、私は留守中を預けた番頭の金の勘定などした事はありませんでした。善は善、惡は惡、そこに何等かのけじめはある世の中ですもの。私は其頃から一心に働きましたが、十年目毎に、半年なり一年なりの休みをして遊び廻りました。ちよい／＼東京へも出て來ました。一番面白く活動したと思ふのは、日露戰爭の頃です。戰時婦人會といふものを拵へて、一心に働いたものでした。私は耶蘇教ですが、其會員にはどの信者でも宗教に差別はつけませんでした。それに異存を呈した人もありましたが、戰地へ行つて働いてくれる人が、皆耶蘇教と限られた譯ではありませんもの。……』

かう云つて言葉を切つた彼女は、はつきりとした聲をたて丶心の底から快活に笑つた。

＊

『大阪にウヰルミナ女學校を建てたのは、櫻井女塾のおちかさんなど丶一緒でした。おちかさんとは三十年來の友達です。ですけれど、私なんかは極く無學な昔者なんですから、別に何をした譯でもありません。若いこれからの皆様の後をついて行かなければならないと思つて、私は若い人達をぢつと見て居るのです。』

七

耳の不自由な彼女は、長い自分の過去をすら／＼と辿つてゐる。彼女は商業で儲けたお金で

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

好んで若い學生等の面倒を義俠的にみてやつたといふ事について、辛うじて問ふてみた。彼女は極めて謙遜に言葉少なく答ふるのであつた。

「人様のお世話をしたなどゝいはれては困ります。人には何かしら道樂のあるものでして、これから育たうとする人間の芽生えを延ばして見たいといふのが、私の道樂の一つでした。此家にも高商を出た靑年が一緒に居ましたが、銀行へ勤める樣になつてもう妻帶しましたから別になりました。次に麴町の藥學校へ通ふ女の人が一人居ましたが、學校の近くへ移つてから、どうしたものか不幸にも精神病になつてしまひました。私は中學の頃から、よく／＼見拔いた人でなければ手を出さない事にしてあります。今迄に男も女も一緒に居た人は多くありますが、一番私が氣の毒に思つて世話をしたいと思つたのは、體の弱い人です。此の人達には一番同情しなければなりません。私はもうおかげ樣に此樣に達者で、毎日心のまゝに日を送つて居られるのは、ほんとに感謝の他ありません。田舍は狹いものですから、私が商業に手を出した時など、驚いたお轉婆として云ひはやされましたが、東京へ來て見れば、嘉悅さんが女子の商業學校を開いて居るではありませんか……あんなに云ふたが何ちやろか思ひます……』

時々お國訛りも交じる。

＊＊

永い追憶談を聞きながら、ふと床の間を見れば、眞白い杓藥の花が竹筒の中から重さうな頭をもたげて笑つてゐる。傍へには一面の琴が緞紗の布を被つて斜めに立つて居た『時々は彈きますがもう皆忘れてしまつて、これからお師匠さんへ習ひに行かなければなりません』と、若い乙女からでも聽く樣な言葉であつた。彼女は毎日うらゝかな光をあびて、友達の家を訪問するのが此上もない樂しみだとも云つた。

『友達つてもう私の友達ですから、八十越した人もあるのです』さう云つて莞爾と笑む。一時間二時間對座するも、一つも老人といふ感じは起らなかつた。（佳子）

## 噂

▲東京市内の電車の乘換え券の不用になつたものは、某製紙店で拂ひ下げて居るさうですが、年々一萬圓にも上るさいふのは、今更ら驚かれることです。▲聯合軍慰問繪葉書賣りに、一番骨を折つた櫻井ちか子女史は、丸の內の大會社を門並み入つて豫約買ひ入れを賴みました。女史は曰く「今度始めて東京にあんな大會社が幾つも出來て居るを知りました」さ。▲井口あぐり女史今の藤田夫人は、臺灣で家庭生活を續けて居られますが、度々その家に逗留した若い人が「あんな御夫婦の睦まじいいやみのない家庭は餘り見た事がありません」さ。


東京市麻布區三河臺町一三六
本木停留場脇電話芝四〇七番
升田醫院
內科小兒科
外科一般
X光線科〔治療 診斷〕
『隨時入院』
院長醫學士 升田廣
長崎醫學士 山本猛虎

弊店の特色
御召 織式 縞染
△古手物モ新規同樣ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ジ候
中澁谷六百十八番地（玉川電車通西郷邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

シンガー裁縫院
（東京有樂町一ノ五）
●ミシン專修
●和洋服刺繡
生徒募集
●毎月五日迄入學




Digitized by Google



Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

## 私の讀書

# 上代たの子女史（三）

## 戰爭文學の上乘

▲『專門外に近頃讀んだ本ですか、ありますとも……持つて來て御目にかけた方が早いでせう……』

生々とした聲を殘して、藍の濃い輕快な洋服姿は廊下の方へと消えた。米國の學校に業卒へて、小石川雜司ケ谷の曉星寮內に起居し、現に母校女子大學に教鞭執る上代たの子女史である。食堂にはお晝の皿のかち合音がする、忙中の寸時を裂いて應接間に引見して下つたのである。

▲再び座に戻つた女史の腕には、二冊の部厚な藍色の書物が抱かれて居た。何れも戰爭文學と云つた樣な隨筆物で、一つは論文の樣に取扱つた眞の觀察を書いたもの、しかもそれが自分も人も主觀を離れて純客觀的に書いたもので、塹壕の中の兵士も、荒れはてた戰野も、凡て自己の主觀を離れて面白く書いてあるといふ。著者は千九百十六年のソンムの戰ひに戰死したドーナルド、ハンキー氏、書名は"Student in Armies" 女史は更にも一冊の書を出した、『これは私の親友の弟の著書です。アーサー、クラーク氏の"To Bagdad with the British."

▲『アーサークラークは英國ブリステン大學の學生で、文才のある上にヴアイオリンの名手です。佛蘭西へ行き地中海から印度洋を通つてマドラス、バグダツド等を經て、はる〲英國軍人の爲めに慰問に行きました。其の慰問としては只一挺のヴアイオリンでした。其の途中に於ける色々な出來事やら感じた事を、例の美しい筆に任せて書き列ねてあるのです。マルタ島の自然や、海の美や、戰に在る兵士の樣や、二十三才の青年にして實に感心です』と語りながら頁を繰つて行く中に挿入の寫眞が出て來た。此人ですと指されたのを見ると、著者は上衣を脱いで水の中に足を浸して莞爾と笑んでゐる處、いかにもうら若い青年であつた。女史は思ひ深さうに、小さな著者の寫眞の顏に見入つて居た。

### 新刊紹介

□新春（德富健次郎氏著）氏の著書としては、極めて勝手の違つたものです。先づ表紙は萠ゆるやうな青絹に包まれ、卷頭近影を掲げ、諸所に近頃の生活を説明するやうな夫人と共の寫眞數葉を挾んで居り、尚二三自らの筆になつたスケツチの色刷りが見えます。百八十頁に亙る手紙「春信」は、復活の歡喜を語つて居ります。「餘り歡びにむせんだやうな其の筆は、しんみりと復活の徑路を語らせぬ。恨みはありますが、尚ほ一流の面白い筆に思はずつり込まれて讀んで終ひます。「春の山から」その他五篇は、短かいものながら却つて見るべきものが多いやうに思はれます。（定價一圓六十錢京橋三十間堀三ノ十六、福永書店。）

□日本人の日本食（左近義弼氏著）白米は米の粕と稱して、玄米の食用を勸め、その炊き方を説明し、卷末にロマ綴りを附したるもの（定價拾錢東京雜司ケ谷婦人之友社發行）


蛋白質に富む
植物ミルクフード
見本袋入拾錢 郵税二錢
三十回分五十錢
小包料市內四錢內地八錢
滿、鮮、臺、樺、金廿錢

救命瓶
並製金參圓
特製金五圓
學生用一組金一圓四十錢
送費（內地卅錢。滿、鮮、臺、樺、金五十錢。海外金參圓）
婦人週報社代理部取扱
振替東京三一六六〇番





Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

容貌を生かす

# 模様と色合

## 奇麗過ぎてはいけない

齋藤與里

** 日本人は自分で流行を作らないで、呉服屋に作つて貰つて、其の中から自分の好きなものを選んで居ります。隨分友禪などの華やかな目を悦ばせるものは數多い。十二三の少女などの盛裝を見ると、帶も着物も函迫も美しい、けれども只それはきれいな布の中から手や足や顔やが出て居るといふのみで、生きた人間を眞乎に生かして取扱つて居る作りではない。花嫁の作りも皆それであります。ですから日本人は恥しがつて顔をかくす見る人も亦人間ではなく着物を見るのであります。

** 西洋人は顔を本位にして、成るべく生きた美を現はさうと苦心して居ります。ですから美しい花模様や縞柄をつけると、自分の顔が引立たなくなるから、殆ど無地をつけてゐます。そして上方の肌を現はし、顔を見て呉れといはぬ許りにして居る。そして肥つた人はなるべくギヤダを多くして工夫を凝らす。日本人は此の工夫がありませんから、痩せた人、肥つた人は着物の模様や、縞柄に意を用ゐるより仕方がないと思ひます。肥つた人には絶對に模様はいけない様です。花の様に飾つた少女もほんとうに生かさうと思ふならば、燃える様な友禪のみに包まずに、もつと地味におちつきのある風をさせたならば、一層顔を美しく見せる事が出來るだらうと思ひます。

** これから浴衣の時節は更に美を發揮する事が出來る時です。色の黒い人白い人、肥つた痩せた人々も、一様の流行にのみかられずに、各々自分を本位として考へなければならない。うしいを染の様な色の濃いものを、黒い人が着ると全くぶち毀しになりますが、白い人が着るとよく似附きます。女の夏姿は帶と着物の調和にあります。帶は帶、着物は着物で選び、そしてそれを反物で見た時には、非常によくても、着たり締めたりするとちつとも引立たなくなるのは、調和を缺くからです。

** 脊の高い人は最も帶と着物の調子を高くすると、更によく見えます。白地の着物に黒い帶などは其の例ですが、これと反對に脊の低い人は、極めて低い調子に目立たないものをよいと思ひます。何れにしても帶は日本婦人の中心點です。それだのに夏もなほ羽織やコートで掩ふのは感心しません。男の夏インバネスも譯が分りませんが女もコートや羽織を埃除けといふ意味で着たらどうでせう。見せる爲ではなく、玄關へ行つたらば脱いで置くといふ様に。改まつた場所などは浴衣もおかしいでせうが、大抵な場所は浴衣で通る様にしたならばよからうと考へます。日本人はとかく絹物でなければいけないので厄介です。羅物の下から派手な襦袢などを透かすのは、餘りよいと思ひません。

### 子供の智慧

口神様が風を吹かしてくれたら

正彦(五ツ)は紙凧揚げにいきましたけれど、生憎風がないので、よく揚がりませんでした。その時「神様が風を吹かして下さつたら、一ぺんぺんであがるんだ―」と申しました。（朝鮮みつほ）



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 身體から來た氣質の變化

## かうした保護が必要

□突然不良性を增すやう

十六歲の一少女が、この春迄は笑ふ事さへ稀れに、面白い所に連れて行つても、喜ぶ所か、非常に臆劫さうにして、すぐに飽きて歸りたいと云ふのでした。無論學業の成績もはか〴〵しくなく、動作も不活潑でありました。十把一とからげに取扱ふ學校の先生や、寄宿舍の舍監には、この少女の遊び仲間が惡いのではないか、次第に不良性が募るやうなので、この分では到底自分共の手には終へぬと申し合ふのでした。

□滿二ケ月の後

其の後或る人の注意で、この少女は醫師の診察を受けると、亂視に神經衰弱との事が分りました。それで寄宿舍を出て、養生しながら、通學する事となりました。そしてこの少女は第一に書物や黑板を視る時丈け亂視の眼鏡を掛け、第二には血行をよくする爲めに、凡そ十日間全身マッサージを行ひました。すると一日は一日目に見えて快活になつて來ると同時に、驚くばかり性格の變化が現はれました。自身でも「天へでも昇るやうに、氣持がよい」と喜ぶ樣になり、所謂根が續くやうになりました。そして滿二ケ月に亘つて、一週一度宛マッサージをしてもらひ、今日では全く別人のやうな生き〳〵とした、働らきものゝ少女になりました。

□子供の身體に注意

教育者は屢々身體が精神に及ぼす影響といふ事を說きますが、實際は身體方面迄には不注意でもあり、また手も屆かぬのであります。それ故家庭に於ては、常にその子の顏色、動作、勉强の仕方等に注意して、少しでも異狀があれば、直ぐに身體を調らべて、これに手當てする事を怠らないやうにしたいものです。その身體を調らべ手當をするには、一々醫師の手を煩らはさなくてもよいので、母親自身が左の個所を調らべた上、少しの手を加へれば、忽ち効果が現はれて參ります。

□頸筋を調らべること

第一には頸筋の張つて居るか否かであります。殊に延髓と云つて、俗にぼんのくぼといふ所を、親指の腹で强く押して見て、感じがなければ、感じがつく迄日に何回も壓してやるのです。その他頸の回りの筋肉で押して痛みを感ずる所には、何れも血行の停滯があるのですから、これを揉みほごすやう、可成り强く揉んでやるのです。

□顳の神經

第二はもみあげの後ろと、顳顬とをよく壓しながら揉み、次に頰の筋肉を抑へて見るのです。頰には神經が網のやうに張つてるので、これを揉むと、神經が大層休まります。凡て壓えて痛いのは故障のある印故、さうであつたら、よく揉みほごさなければなりません。

□肩の凝り

第三に肩の凝りを見てやるのです。これは普通けんぴきといふ所を壓して見て、同じく固くなつて居れば、軟かになる迄、揉みほごさなければなりません。

□腹部の凝り

第四に腹部です。先づ鳩窩を手の底で强く壓して見て、張つて居つたり、痛かつたりすれば、幾日かに亘つて揉みほごさなければなりません。なほ鳩窩と下腹部にかけて一直線に撫でゝ見



Digitized by Google



Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て、此の道に凝りがあれば、同じく取去らなければなりません。次に下腹部の右側下から壓し初めて、眞直ぐに上に、肋骨の所で横に折れ右側を下に下つて、壓して見て、同じく張つて痛みを覺える個所があれば、よく揉みほごさなければなりません。

□入浴の勵行

こうした上に入浴を勵行して、手足を心臓に向けて逆に擦るやうに心掛ければ、目に見えて全身の血行がよくなり、從つて子供の健康も加はり、氣質も變つて來ることは確かであります。

これは特に頭腦が疲れたり、惡かつたりする場合によいのですが、幼時腦病を病つた爲、少し鈍い頭腦の子供も、こうした注意でよほど敏捷にする事が出來ます。頭腦に限らず、腸胃を初め、身體の他の部分もこの方法で必ず健康が增しませう。

□敎化の責任

なほ家庭に於て、かうした身體の注意をしてやる事は、子供自身、早く自分の身體を支配する事を覺えて、將來の健康の爲めに非常に利益があります。既に高等學校、大學の生徒になつても、換氣や、運動や、輕い手當や、一寸した注意で病氣を避け得られるにも拘らず、無智な爲めに、身體を弱くして居る者が多いのは、文明人として、恥づべき事であります。そして衞生思想は、家庭に於て自然に養はるべき敎養の一つであります。それと同時に敎育者等も、輕卒に不良性の名を附けずに、先づ其の性格の變化を見た節は、靜かに親切に身體の故障はなきかを家庭に注意して、親と協力して、最も弱く小さい者の一人でも失はぬやうに注意したいものであります。

＊　＊　＊　＊

# 玉子料理

## 五十錢以下で出來る和洋折衷の料理献立

松宮信子

これからは魚や肉よりも、玉子の方があつさりしてようございます。献立は玉子さ引肉のフライ、玉子トマトサラドにスープ代りの八杯豆腐に山の芋をかけ、海苔をあしらつたもの、鹽燒の鯵かすゝきを取合せ食後に菓子とコーヒーを出せば、どんな立派な客をも饗應する事が出來、一人前五十錢以下であがります。豆腐汁や鯵の料理法は御存じの事故省きます。

□玉子のトマト、サラド　五六人

十二

## お化粧問答

問　齲齒が多いために、何時も齒醫士の御厄介にばかりなつて居りますが、直らないで困つて居ります。（本鄉　綠子）

答　齒が餘程お惡いのでせうと存じますが、平生の御手當を御注意なされば餘程齲齒は防ぐ事が出來ます。夫れにはなるべく鼻で呼吸される習慣を附けられ口中へ黴菌の侵入を防ぎ、尙御食後には一度微溫湯で含嗽をなさいまして、齒間に汚物の挾まらぬ御注意が肝要でございます。朝は齒磨中で齒の爲めに一番よいクラブ齒磨をお使ひになるは勿論三度の食事後就寢前には微溫湯にクラブ水齒磨の二三滴を入れて口を嗽ぎ、齒の大敵たる酸の發生を防ぎ、齒と口中の淸潔を期せられる事が大切でございます。苟も衞生に御注意なされる御家庭では勿論クラブ齒磨の御愛用が盛でございますが、學理上、實驗と化學的に齒を強く美しくするのみならず、

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

前さして、トマト百匁（中位五六個あり、昨今は二十錢位なれど、出盛りには三錢位で買へる）玉子三個、鹽茶匙一杯、胡椒茶匙八分の一、サラダの葉一株

先づ玉子を十分間位茹で、五分位火を引いた儘熱湯に入れて置き、取出して水に漬けます。水に漬けないと、白味の周りが黒くなつていけません。次にトマトを熱湯につけ、皮をするするむき、サラダの葉を一枚宛にはがして薄い鹽水に漬けて置き、なほ綺麗に洗つて、濕りを布巾でとります。この葉を皿に敷いて、その上に皮をむいだトマトの、上部を少しくりぬいたものを置き、トマトに鹽を少しふりかけ、別に茹でた玉子を横に二つに切り、黄味丈け取り出して裏漉しにかけ、三個の黄味につきカスタードレッシング（別に拵へ方を記す）を茶匙に一杯、鹽を茶匙四分の一、胡椒を茶匙八分の一程入れて、輕く混ぜ合せ、玉子の白味の半分の中に山盛りにつめて、これを前に用意したトマトの上に置きます。そして黄味の上にサラドの心の黄色い纖れた芽を短かくきざして飾り、敷いたサラドの上にカスター、ドレッシングをぽつてりと落して出します。

**カスター、ドレッシング** は五六人前につき玉子一つ、バタ大匙一杯、湯五勺、酢大匙二杯、コンスターチ茶匙二杯、砂糖茶匙一杯、鹽茶匙半杯、辛子茶匙半杯、胡椒茶匙八分の一の材料でサラダオイルがなくても出來る調法なものです。拵へ方は右の乾いた材料を凡て一つに混ぜ合せ、玉子は黄味丈けを入れてよく練り合して、湯をさしてなほのばし、酢を入れて湯煎にすればよいのです。これはサンドヰッチを作る時、胡瓜の薄く切つたのや、南京豆の砕いたのな、パンの間に挾む時に、パンの兩面に塗つても大層結構です。

右の料理で白味一個分が殘りますが、これで手輕い一人前のお菓子が出來ます。先づ白味を固く泡立てゝ、コンスターチを茶匙二杯、砂糖茶匙五杯、牛乳七勺の材料を用意し、初め牛乳をわかし、砂糖を入れ、コンスターチを少しの水でといて流し込むと、固い葛湯のやうなものが出來ます。この中にバニラかレモンを四五滴落し、前のよく泡立てた白味を加へて手早く御飯杓子で輕くかきまぜ、コップを水でぬらしてその中につめて水に冷やし、さめて固つたら皿にあけます。

## □玉子と引肉のフライ

茹てた玉子五個、豚の引肉七十五匁、生玉子一個、鹽茶匙半杯、胡椒茶匙八分の一、メリケン粉、パン粉少々、牛脂か豚脂半斤

玉子五個に前のやうに茹でゝ殼をむき、布巾でふいて、メリケン粉をまぶして置きます。別に引肉を五つに分けて、それで玉子を包むと家鴨の玉子位の大きさになります。かうした上に再びメリケン粉をまぶし、玉子をつけ、パン粉にころがして、ヘットかラードのにたつた中で狐色にあげます。あがつたらば、紙の上にのせ、脂を切つて、その儘に出してもよく、斜に切つて黄味が見えるやうにし、他に附合せがあれば一個を二人前に使つても澤山です。これにはホワイト、ソースをかけて出します。ホワイト、ソースの作り方は、前に度々掲げましたから、此處には省きます。附合せは青豌豆か、空豆を青く茹で、空豆ならば皮をむき、バタと鹽で味をつけたものがうつります。

＊　＊　＊

防腐、消炎、殺菌の力を具へるものとして陸海軍及び帝國大學並に各醫藥專門學校でも理想の齒磨として推奬されて居ります

問　私はお化粧致しましても目がうるんだ樣になり泣いた樣な目になつて冴なく見えますが。（淡路　一二三）

答　一體にお顏の淋し氣に見える方は晴れやかなお化粧をなさる必要があります。夫かと申して彼の女優式のケバケバしいお化粧は最早廢れて矢張純日本固有のお化粧法に幾分外國の美點を加味したクラブの淑女式お化粧法が相變ず、全盛を極めて居ります。淋しい目のうるんだ方はクラブ白粉でお化粧が一通り濟ましたら一應目の下を濡手拭で拭取り、お顏にホンノリ櫻色の健康色を現すクラブ頬紅を目の緣から兩頰へかけて塗りますと晴れ晴れとした美しいお顏になります。尚ほ目の出た方は目の上に白粉を薄くし、目の凹んだ方は目の上を濃く致しますとよく見えます。





Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 近所迷惑

## 制裁の法はなきか

斬雲

### □汚ない喧嘩

或男が汚穢屋と喧嘩した、晝飯最中に汚穢屋が作業を開始したから「遠慮せ」と言つたら、汚穢屋は「家主から賴まれて來たので、當家の住者から何も文句を言はれる理由がない」と大聲で散々惡口をした。其處で其男も我慢が成らず、直ぐ隣り町の家主へ談じたが、當世家主なるもの、借家料を取立てる外には何の好意もないので、要領を得ない事をいふ。そこで其の男は近所の交番へ行つて其の事を話して居ると、丁度其處へ汚穢屋が車を置いてあつたので、甘い具合に交番の巡査に摑まつて散々說諭された。そこで汚穢屋は始めて謝罪して其の後は飯時の作業をしない様になつた。

### □稲荷様の御祈禱太鼓

右の例は餘程具合好く行つた場合の事で、大抵の人は汚穢屋と口を利くのが嫌やさに、飯時の作業を繰り返されて泣寢入りになつて居るのが多い。之れに似た近所迷惑の例が世間には可なり多い。一友人の隣りには稲荷様の御祈禱婆さんが居る、毎日御祈禱の太鼓がうるさくて堪らない。而かも表通りの店先きでやるのだから、近所迷惑も甚だしい。無學な無遠慮な狐物語りの迷信婆さんだから、手が付けられない。分が惡いから誰れも面と向つて抗議を申込む者がない。婆さんは。の。さ。ば。り。切つて喧ましい事夥だしい。併し警察は之れに干渉する權利がないらしい。『此の種の近隣の平和を害する物を取締る法律がないのか』と、或る法律家に聞いたら、有ると言へばある、無いと言へばない、警察法規の中には、之れに適用する規定もあるだらうが、夫れも解釋次第で有るとも無いとも言へない、詰りは警察の手心一つだといふ。

### □椽側へ豚

今一例は、所謂屋敷町といふべき靜かな所へ、人種の異る田舍者が出て來て、小工業を始めた。朝は四時頃から、戸をがら〳〵無遠慮に開けて、近隣の安眠を妨害し、其の仕事もがた〳〵ごと〳〵可なり喧ましい物音がする。日中一ぱい仕事の音と、大聲で笑ひ騷ぐ爲めに、近隣の平和を害する。夫れよりも困るのは場末の裏長屋でも聞かれぬ

十四

様な風俗壞亂談だ、魚屋、八百屋、豆腐屋、豆屋を摑まへてはお日様に恥づべき話を高々とやる。物賣りも遊び場所と心得て腰を下ろして、一服やりながら長々と醜談を始める。近所は幾分智識階級だから、家庭の兒童等が此の醜談を耳にする事を好まない、併し御當人はそんな話は生れ落ちるから耳にした事とて、何の、遠慮も恥も知らない、掃溜の鶴は困らないが、椽側へ豚が上つて來ては困る。

* * * * * *

こんな近所迷惑を制裁する方法がないものでせうか、警察でも取上げて吳れないとすれば、個人的に制裁を加へる外に方法がない。然もなくば、自分が他へ逃げるか、或は泣寢入りかです。世間には此種の經驗が多い事と思ひます。名案があつたら御敎示に預りたいのです。



Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 雷様のお宿

（上）

悠子

昔々あるところに何でもよく知りたがる女の子が居りました。色々な珍らしい事は申すまでもなく、ふだん見たり聞いたりする事でも、一寸自分の知らない事ですと知り度くて／＼たまりませんでした。或日のこと、雷がひどく鳴りだしまして、方々の家の戸を叩いてやかましい音をたてゝ居りました。この女の子は暫くぢつと耳をすましてそれを聞いてゐましたが、
「雷様つて一體何だらう。そして何處に住んでいらつしやるのだらう」と考へはじめました。
丁度家の入口の所でひとりでこんな事を考へてゐますと、其處へおぢいさんがひよつこりやつてきました。脊中には何だか荷物を脊負つて、手には嚴丈な杖を持つて居りました。そのおぢいさんは女の子の前へきますと、ニコ／＼笑ひながらお辭儀をしました。女の子は今雷様の事ばかり考へてゐたものですから、笑ひもせずお辭儀

もしないで、たゞ默つて立つてゐましたので、おぢいさんは心配そうな顔をして云ますには、
「どこか惡いのかね」
女の子は
「私は今雷様の音をきいてゐるんです。そして雷様が何處に住んでいらつしやるのだらうと思つて考へてゐるんです」と申しました。するとおぢいさんは
「雷様はね、むかふの山のてつぺんに住んでゐるのだよ」と申しました。
「え？むかふのお山？私行つてみたい。おぢい様、私を連れていつて下さいませんか」と女の子は大きな聲で申しました。
「あゝいゝとも、行きたければおいで、あの山は私が歸る道だから一緒に行かう。さアすぐ出掛けやう」とおぢいさんは云ひました。
そこで女の子はおぢいさんに手をひかれて、二人は山の方へ歩きだしました。このおぢいさんは大變足がたつしやで、大股に歩くものですから、女の子はおぢいさんに引つぱられるやうにして歩いてゐました。その内にいつか二人とも山の麓にきました。けれどもちつとも疲れませんでした。山はさゞ／＼してゐて、うす暗くて氣味がわるうございましたが、てつぺんの方には雲が寄つてゐまして、雷光が絶え間なくピカ／＼と光つてきれいでした。暫く休んでからおぢいさんは
「私の脊中へお乘り。そして私の包の上に腰をおかけ」と云ひました。その通りしますとやがておぢいさんは、丁度女の子が地面をかけだす位の早さで、山のてつぺんへ登つて行きました。
もう少しで頂上だといふあたりで、おぢいさんは、
「あとはお前ひとりでお出で。何もこはい事はない。もう少し行くと雷様の家の屋根が見えるよ、其處の家へ行つたら戸をお叩き。そしてどんな物音がしても決して驚いてはいけないよ」と敎へてくれました。女の子は云はれた通りひとりでどん／＼歩いて行きますと、おぢいさんの云つたとほり、すぐに雷様の家の入口へ着きました。大層大きな家で又戸も隨分大きうございました。其處につるしてある槌があまり重いので、女の子は


Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

やうやくの事でならしました。それがガン／＼鳴りますと山の麓の方までもこだまになつて響いてゆきました。やがて奥の方で足音がして次第に入口に近づいてくるやうでした。（つゞく）

小説

# 愛

木内錠子

## はしがき

『私は誰方にでも憚りなく此書物をお勧め申します。文章は至つて平易で内容は何時誰が如何な場所で讀んでも決して顔を赤くする様な心配のない――さころの非常に立派なものです、感ず可き事柄です。』

女流佛語界の明星と立てられた某女史が宣言的に斯う證明せられました。

原名にタント、パット。（小母様のパツトと申しませうか）漸とＡＢＣをお稽古したに過ぎない私の貧しい素養で此作の味ひが果してどの邊迄御紹介致されませう。覺束ない仕事とは存じますが、思ひ切つて抄譯と云ふ名義の下に皆様にお目通りを致させます。

作者のシャール、ペロンネ女史の名は餘り聞いた事が御座いません。書物には序文も出版の年月も認めて御座いませんが、無論現代の作家と心得ます。

（てい子）

（一九一八、聖母聖月。）

## 第一回

「レヴィイルのお孃様がお座敷に來て居らつしやいます」

食堂の戸口を細目に開けて下男が小聲に告げますと、

「此處へお通せしてお呉れな」

此家の若い女主人が言下に爽かな聲で應じました。

朝の八時、パッティルドは丁度祖父と朝飯を了つた處でした。薩張した朝の食卓に向ひ合つた祖父と孫娘、マウリー氏は既に白髮の老翁ではありますが、頑丈な體格と血色のよい顔、それに二十才ばかりな美しい孫娘のパット（屢々人は親しんで斯う呼びます、）其柔和な晴々しい容貌と相待つて、宛然平和な一幅の畫面を爲して居ります。

廣やかな入江を看下すこんもりした木蔭の多い崖地の上に建てられた室は、如何にも明るく清々として、崖地の裾を流れて居る小川の囁きも聞える程靜かです。

谷を隔て丶遥か彼方を見ると雪を頂いた連山の峯が、紺碧の空に屹然とそ丶り立つて居ります。

「まあ、お邪魔をしましたのね御免なさい、私ちつとも心附きませんでしたわ」

細目に開いて居た戸口から若

十六

い娘のラッシエルが、幾分か躊躇つた様子で姿を顯はしました。

「い丶えちつとも」パッティルドは懷しさうにラッシエルを自分の傍へ連れて來て、祖父と自分との間に坐らせました。

「ですけれど貴孃まだ御飯前でせう、遠慮しないでさう被仰いよ、此パタは今朝出來たのです、それから此お茶はね、英國の義姉の許から送つて來ましたの、一つためして見て頂戴」

「ほんとに何時も貴女は御親切ね、――お早う御座います、お祖父様、此様に早くからお邪魔して濟みませんでした。」

ラッシエルは先マウリー氏に日に焦け小さい手を差のべ、それからパットと熱い接吻を交しました。

見事な刺繍のしてある食卓掛英國式の陶器、光澤よく磨き込まれた銅の沸湯器、是等の整つた食卓は中央に手際よく活けられた一束の花で、一層華やかな


Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

色彩が加はつて居りました。

「貴女の處は何て結構なんでせうねえ」

ラッシエルはさも〳〵羨しさうに四邊を見廻して、

「けれども私、御飯は澤山よ、有難う、けさ早く兄様逹と果物畠で櫻實を澤山食べましたもの」

間が惡さうに辭退すると、

「だから貴孃は其様に痩せてるんです、若盛りに其様な事では成長くなれませんよ」

マウリー氏が横合から引取て戯談交じりに笑ひ懸けます。

「痩せてるのは櫻實の故ではないのです……私には種々心配があるのですもの」

ラッシエルは深い嘆息を洩して伏目になりました。

「心配は後の事、先御飯になさい」

パットは傍からお茶を注いだり、麵麭にバタを塗つたり、丁度慈愛深い母親が幼兒の面倒を見てゞも遣る様に世話を燒きます。

パットとラッシエル何と云ふいゝ對照でせう。年齢から云へばほんの二つ三つの違ですが、ラッシエルの輕快な稍ともすると子供染て見える擧動に對して、パットの快濶な裡にしつとりとした落着のある老巧た様子は、ずつと年の懸離れた姉妹の様にも見えます。

「眞當に此様に構つて下すつては困りますわ」

彼女は二杯目のお茶を半分斗り飲みさして、

「私は、實は心配事の御相談に上つたのでした」如何にも思入た調子で口を切りました。

「えゝ、心配な事、何様な事なの、ちつとも遠慮する事はなくつてよ、ピエール様が又試験をやり損なつたと云の、夫ともハンリー様が餘り困難しい宿題で持つて來て困つて居るの、」

「其様な事ぢやないんですの、私ね、全く乳母のペロンヌの氣難しいには私斗りぢやなく、誰も彼も手こずつて居るのよ」

「まあいゝわ、其様に氣を落さなくとも。――一寸此お菓子を食べて御覧なさい、私が製へたのですから、貴孃も稀には私と一緒に家の用のお手傳ひをして見ない事？一層氣が變つて面白いかも知れないわ」

パットは氣輕な微笑を見せて若い娘の心を引立てやうとします。

丁度其處へ下男がマウリー氏へ宛てゝ來た手紙を山と抱へ込んで來たので、パットはラッシエルを促して食堂を出ました。

マウリー氏はずつと前からダウフイネー（縣の名）の一大製紙場を有つて居りました。追々年も寄るしどうか然る可き機會を得て引退したいと疾から心懸けて居たのですがたつた一人の秘藏娘には先立たれるし、其遺兒も今では手許に殘るパッティルド一人なので閑散な身分となる可き願望からは愈々懸離れて了ひました。

パットの兄のロベールは早くから英國に渡つて、彼方で結婚し、工業界の重鎭として活躍して居りましたが、ふと怖ろしい熱病に襲はれて、僅々數日の中に愛する妻の手に二人の幼兒を托して此世を去りました。以來マウリー氏の唯一の慰藉、希望は唯パットの獻身的熱愛に繫がれる斗りとなりました。

ロベールの子逹の方は母方の祖母が多少殘つて居た財産を管理して、面倒を見て居るので餘り苦になる事もありません。今は既に哀れな寡婦となつたうら若い嫁のエランも、柔和で美しく內氣な處が大變氣に入つて居りました。

然しマウリー氏の淋しい内的生活と反對に、製紙場の方は年一年と目覺しい發展のあとを顯はして此頃ではパッティルドも祖父を助けて朝の一二時間を工場へ働きに行く事になり、女は又女だけな彼女の周到な注意から、託兒所や寡婦を保護する會



Digitized by Google



Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

などら設け、職工達は誰も彼もマウリー氏の行屆いた監督振を尊敬すると同時に、パッティルドの愛深い取扱ひに心から懐くのでした。

實にパッティルドの愛は物を和らげる油でした。どちらと云ふと時にとつては嚴格に失する場合もまぬがれえない祖父の欠所を、温い愛で補つて、重い車をいつも安々と廻して行くのは彼女の伎倆なのでした。

## 時事

□**東宮殿下千葉行啓**　東宮殿下には五月廿六日千葉縣なる鐵道聯隊、陸軍歩兵學校、野戰砲兵射撃學校等に御台臨あり即日還啓相成りました。

□**良子女王電氣博お成**　東宮妃に御内定の久邇宮良子女王殿下には、五月廿六日午前御妹宮信子、智子兩女王殿下御同伴にて電氣博に御成りになりました。

□**姫宮達の軍港御見學**　學習院女學部の軍港見學團三百廿名は 松本部長以下に引率され 廿二日横須賀に至り潜水艇浮沈の作業及航空隊飛行の 光景等を見學しましたが、一行中には山階宮安子女王、梨本宮方子女王、久邇宮信子女王、閑院宮寛子女王の四殿下のお姿を拜しました。

◉**英帝御名代米國御安着**　英國皇帝陛下の御名代として我天皇陛下に元帥杖御捧呈の爲差遣せられ給へるコンノート殿下は、此の程米國に御安着相成りたる由外務省より發表されましたが、殿下には八名の隨員を從へられ、御來朝の上は霞ヶ關を御旅館として、一ヶ月位御滯在遊ばさるゝ御模樣です。殿下は實に三回目の御來朝であります。

◉**侍從長は正親町伯**　五月廿七日賞勳局總裁從二位勳二等伯爵正親町實正氏は侍從長に親任されました。

◉**モスコー平穩に歸す**　モスコーに於ける無政府主義者の運動は完全に鎮定され、無政府主義團體の解散に遇ふもの八十、同主義者の拘禁されし者五百餘名に及んだと傳へられます。

◉**漢文と體操の御教育係**　良子女王殿下の御教育係として更に左の二女史廿日附任命されました。

東京女子高等師範學校助教授　漢文御教育係　竹田みち子
東京府第一高等女學校教諭　體操御教育係　土取信子

◉**聯合國の露國援助**　合衆國及び聯合國は露國に糧食等を送り援助するに決定しました。然し露國よりの要求がなければ、出兵はせぬであらうと華盛頓電報は報じました。英佛等に於て盛んに日本の西伯利出兵を促しつゝある一方、此の種の報道を接受するのは妙な感なきを得ません。

◉**米國の陸兵二百萬**　米國陸軍の總數は六月一日にならば二百萬以上となり、更に近々一百萬を徴募する筈だと傳へられます

◉**大學改善の答申案**　大學及び專門教育改善に關する臨時教育調査會小委員會は五月廿二日左の答申案を可決しました、

一、各分科大學は學術を教授し及學理の蘊奥を攻究するを目的とす
一、大學は法、理、文、醫の四分科を備ふるを原則とし一分科又は數分科より成る單科大學を認む
一、大學の在學年限は各分科大學共三年以上とし醫科の年限は四年以上とす
一、大學の入學者は高等學校卒業又は夫同等以上の學力を有するものとす
一、大學に豫科を置くことを得但し豫科は特別の事情ある場合にあらざれば其設置を許さず(譬へば從來設置し來れる各私立大學の豫科の如き歴史沿革を有するものは之を許すも他は許さず)
一、大學豫科の年限は五年中學を卒業せる者は二年とし四年修了者は三年とす
一、大學豫科の人員は其大學に必要なる程度に止むること
一、研究科は各分科大學に之を置き其分科大學修了者を收容し引續き研究に從事せしめ他の分科大學又は專門學校卒業者をも特別の試驗を經て入學を許す事
一、大學は官立、道府縣立及財團法人の設立とし其設立は勅裁を經ること
一、大學を設立するには相當の設備並に資金を有するを要すること
一、大學には相當人員專門教師を置くを要すること
一、財團法人の大學總長及教授は政府の認可を經るを要すること
一、專門學校の年限は從前通りとし五年中學卒業者を收容し三箇年以上の專門教育を授くること

# 紹介

島田一枝

今度牛込區外下戸塚町四六〇富士洋行で發賣の「化粧いらず」を記者は本誌愛讀諸嬢に紹介しやう。同洋行主内田氏は訪問の記者に次の樣な旨を語つた。

私は化粧品屋でも何でもない、併し婦人の化粧とか身だしなみと云ふ事に就ては常に趣味を以て早やくから研究しましたが結局婦人方が一番望まるゝのはお化粧が簡單に早やく出來る事で鏡の前に坐つて化粧水や白粉下、其上に白粉を塗ると云ふ樣に順序立つた化粧なら誰樣でも出來ます又心配もありますまい。

併し夫でも外出するとか御芝居や宴會などに參りまして二三時間も經ますと顔の白粉にムラが出來て來る、化粧室へ逃げ込むと云ふ樣になります、私は夫に就て研究しました、又白粉のムラに付くのに就ても私が今賣出してる「化粧いらず」は、其等の要求を満たしたものです、第一化粧する時にこれを使つて其上へ白粉を付けるとどんな白粉でもノリノビ好く平等に付きますソレカラ素顔の時

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一、希望條項として私立法律專門學校は事情の許す限り合併を行ひ之が爲めに要する經費は國庫より補助を與ふること若し將來設備を要する場合に關しても亦補助を與ふること

◉都市計畫調査會　都市を如何に作つたならば市民の爲め便利で衞生的であるかを調査する機關として、今回内務省では都市計畫調査會を設け、省内に同省都市計畫調査課をも設けて專ら研究する事になりました。

◉一族四十四名南米へ　廿年前北海道に移住し、數萬の富を積んだ高知縣人小笠原吉次なる九十一歳の老農夫は、今回一族四十四名を引き連れて南米サンパウロに移住する事となり、六月六日横濱出帆の筈でありますと

◉銀行員昇降機で轢死す　英米財界視察に赴ける朝鮮銀行員阿部讓氏は五月廿三日桑港に到着し、パレースホテルに滯在中同ホテルのエレベーターに轢せられ死亡しました。享年三十九、京大出身前途有望の銀行員で、夫人越路子(三十)は土田政次氏の長女で一女はま子があります。

◉緬甸丸洋上の火災　大阪商船貨物船ビルマ丸は米國晩香坡の附近テイクツクから九十哩の沖合にて五月廿二日火災を起しました。

◉六人の破獄出走　小菅監獄の在監囚小池岩吉(五三)以下六名の重罪囚は、五月廿三日夜十一時頃看守の隙を窺つて監房を破り、脱走しましたが、一名は翌日夜向島署に捕はれ、他の一名は廿七日夜千葉縣野田分署の手に捕へられました。

◉爆彈事件の判決　大隈前首相に爆彈を投じたる者の最後の判決は五月廿四日大審院にて左の如く言渡されました。

懲役八年　福田和五郎
同　八年　下村馬太郎
同　七年　鬼倉重次郎
同　七年　和田正吉

◉元の横綱大砲死す　東京大相撲の第二十代横綱大砲は年寄待乳山となり居りしが、五月廿七日死去しました。同人は身長六尺三寸五分、力士界最大偉軀の所有者でありました。

◉婦人教育會總會　五月廿五日高輪毛利公邸に開會され、總裁東伏見宮妃殿下には閑院宮寛子、華子兩姫宮殿下と共に成らせられ三百名の會員に令旨を賜りました。

◉婦人之友社大運動會　廿六日八時半より同社運動場にて開催、男女未知の子供全市より打集ひ、競技を催し、來觀者も亦多數に上り盛會を極めました。

## 個人消息

△松平壽眞院(松平直之伯の養曾祖母)廿一日午前腎臓炎にて逝く享年八十。

△田遞相夫人　腎臓炎にて臥床中

## 編輯室より

▲勞作經濟を計る爲め、編輯室の大整理を行ふとて、日曜一日犠牲にいたしました

▲例になく取片づいた編輯室にあつて、心地は引締りながら、勝手の違つた一兩日は妙に落付きませんでした。


# 人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の婚姻に悩める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜木曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)

人事相談所



婦人週報
(毎週金曜發行)

定價表
△壹部金五錢五厘(郵税共)
△一ヶ月(四部又は五部)金廿二錢
△三ヶ月(十三部)金六拾六錢
△半年(廿六部)金壹圓廿錢
△一年金貳圓四十錢
△外國一年分金參圓廿錢

廣告料
△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の内側)金貳拾圓

注意
▲御註文には必ず前金の事▲郵券代用には一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲振替送金を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番


洗面の後湯上りなどに指に着いて軽く顔や襟などに摩擦ときは血色が好くなり後がスベ〲として薄化粧した位の白さになり、二三回にてニキビなど大抵きれいに取れる事を保證します。夫故にキメが細かになり小皺などはだん〲なくなるから妙です。夫は決して僞りではありません。若し僞りであつたら買入れた現品が古くなつても定價で引取ります。

又此「化粧いらず」はいつまで使つても決して消耗する様の事なく永久に使へます故非常に便利で且つ都合が好いのです、どうか御社の愛讀者全部が一個宛試驗的に使つて見て頂きたいと思ひます、第一回の御註文は試用分として御社の愛讀者に限り割引して差上げます云々。

因に此「化粧いらず」は一度買へば永久に使用し得らるゝので即席化粧に便利なので大分婦人方、及び令孃間に賞用されて居る本紙讀者には特に一割引で分賣するさうです。定價に桐箱入一個金壹圓貳拾錢と壹圓八拾錢の上製がある同洋行の振替口座東京三一五九五番へ壹圓貳拾錢振込んで斯る便利なもので即席化粧をして人知れずいつも奇麗な化粧姿を人に見せたら或は本紙の紹介が多少有効であるかも知れぬ。



Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕（但祭日及日曜の他）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麴町區三番町卅番地（市ケ谷見附内）
電話番町 六二番 五一六番

# 東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

# 南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝（但祭日及日曜及土曜の他）

大黒天印

赤 白

# 宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐產商店
電話浪花八七〇、八七一

◎内科 ◎小兒科
宅診午前 往診午後

# 藤井診療所

藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川一六四六（呼出し）

# 耳鼻咽喉科專門 大野醫院

（入院隨時）
院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

# ◎產婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町 二二五七

# 東京至誠病院

# 家庭衛生講習會

一、目的　家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間　自毎月十六日至翌月十五日水金午後二時より四時迄。
一、講習科　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

# 產科、婦人科、小兒科

女醫 井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

# 松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京 一二二三一番）




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

◉白井規矩郎先生著

（忽再版）

# 心身攝養 代表的強健法

四六判洋裝頗美本 總假名付 百二十頁 ▼價金壹圓五拾錢（送料八錢）

平俗杜撰の圖書に失望せる人々は速に本書に來れ

▼本書は著者が十有餘年間の實驗に依り三十有餘種の強健法を集成比較研究したるものにして苟も健康法としての名あるものは一として網羅せざるはなく、且つ詳細なる**圖解百四十**有餘種を挿入して其の運動法の順序方法を一目瞭然たらしめ更に特徴を指示し缺陷を敎示し、各自身體の強弱に依りて最も有効なる方法を見出すに便ならしむ、されば本書はよく三十有餘種の著書を集覽したるに勝さる良書也、玆に一度本書出でゝ初めて健康の研究完成せりと云ふ可し。

一讀健康增進の道を開き再讀不老長生の基礎を作るを得ん。

◉法學博士田尻稻次郎先生序

◉我農生山崎延吉先生序

尾崎芳太郎先生著

（最新刊）

# 經濟裁縫術

菊版大和綴頗美本總振假名付四百二十有餘頁 實價壹圓三拾錢 郵送料金八錢

愈々出來せり 裁縫術の總べては本書に依つて其の極意を公開せられたり。

▼裁縫道具のこと針の運び方、着物の着方より、衣服類は勿論、よだれ掛け、守袋、蚊帳、蒲團、座蒲團、國旗、のれん、幕等其の外百般の裁縫術は何人にも、わかり易く、且つたち方、縫ひ方迄圖解百四十有餘を加へて素人にもわかる樣、親切に出來て居ります。▼參考篇として、しみ拔き法、洗濯の仕方、衣類の保存法、古物利用家庭染方、仕立直方早縫の秘訣等を此の位迄に親切叮寧に敎へられたものは他に見ることが出來ません。

女子大學教授武島羽衣著

# 和歌をさなまなび

忽再版

四六版洋裝頗美本 紙數約二百餘頁

定價金四拾五錢

送料六錢

小栗風葉著

# 人の情 全一册

忽四版 口繪附

四六判上製頗美本 紙數三百四十七頁

定價金八拾錢

送料八錢

◉小栗風葉先生著

# 母の愛

忽三版

四六判上製頗美本 四百二十頁口繪付

定價金壹圓

送料八錢

東京市神田區美土代町一丁目四十二番地

發兌 止善堂

振替東京三六三一
電話神田一九〇九




Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA